



# IBARAKI INA FOOTBALL CLUB NEWS

Est. 1987

第7号

## 平成31年度チーム始動！（第31期生）

昨年（平成30年）の11月23日（金）に行われた高円宮杯U-18リーグ戦の3部昇格戦をもって、最後の最後までチームに残ってサッカー一部の名誉のために戦い抜いてくれた3年生10名が選手を引退しました。6月～7月に引退をした3年生達のほとんどが試合会場に駆け付け、大声援の中、30期生らしいサッカーで最終戦を締めくくることができました。30期生の2本ライン（＝公式戦ユニフォーム）姿は今回で見納めです。3年は、サッカーを楽しむことができ、かつ勝負に拘ることができる学年でした。そのため1つ上の学年のチームでも何人もの30期生がトップに入り、長く活躍してくれました。最終戦までの約2年間、地区予選では無敗を貫き、県大会での上位進出はかないませんでしたが、フットサルでは関東ベスト4入り、リーグ戦も4部（地区リーグ）からの脱出に成功し、3部に押し上げる等サッカー部発展のため尽力してくれました。この30期生、3年生の引退を受け、11月24日から新チーム（31期）が始動しました。井坂玲雄 新主将の下、選手一丸で、一勝にける思いを前面に出せるチームを目指します。まずは新人戦地区予選から！頑張ろう！！

【31期生 チーム役員及びスタッフ】								
主 将	井坂 玲雄	2-2	副主将	根本 聖那	2-5	1年代表	金田 圭太	1-3
監 督	杉山 利之	3-1担任 地歴公民科	コーチ 部 長	海老原義信	2年生主任 地歴公民科	コーチ 会 計	倉持 健三	3-2担任 数学科



## 大会(公式戦)結果 報告

## 7大会連続の「県大会」へ！～31期生主体の新チームは初陣を飾れるか！？～

1	新人戦 県西地区予選
---	------------

①	新人戦 県西地区1回戦	対	岩瀬高	平成30年11月27日 上平塚グラウンドA
---	----------------	---	-----	-----------------------

新人戦 地区-21名登録						
背 番号	位 置	名 前	学 年	背 番号	位 置	名 前
			11	FW	坂 口	2
1	GK	松 橋	2	12	GK	飯 沼
2	DF	笠 井	2	13	MF	松 山
3	DF	小松崎文	2	14	MF	金 田



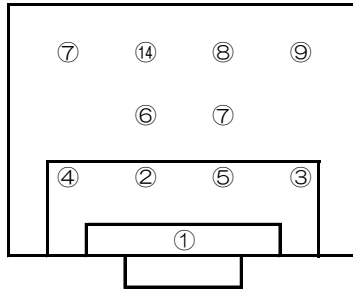
伊奈は開始から、試合の主導権を握るも決定機を中々決められず波に乗れない。何とか左サイドを起点としたアタックに右SB③小松崎文が運動して決め、先制した。その後も攻め続けるが⑨岩田の追加点のみで前半を折り返す。後半もことごとくシュートが枠外に飛び追加点を挙げられずにいる伊奈に対し、岩瀬はカウンターに成功。DFの対応のまずさもあり1点差に詰め寄られた。その後も伊奈は攻め続けるが⑩井坂の1点のみで試合終了。好機を決めきれずゲームを支配しながらも厳しい内容の試合になった。

結果：2-0. 1-1. 計3-1 勝利

4	DF	金子	2	15	MF	古橋	2
5	DF	村下	2	16	DF	大石	2
6	MF	小菅	2	17	FW	立岡	2
7	MF	根本	2	18	MF	小野	2
8	MF	小松崎眞	2	19	FW	富山	2
9	MF	岩田	2	20	MF	蛭原	1
10	MF	井坂	2	21	GK	野口	1

②	新人戦 県西地区代決	対	並木中学校	平成30年11月29日	セキショウCS
---	---------------	---	-------	-------------	---------

(スターティング)



前試合に大勝し、波に乗る並木中等に対し、伊奈は前試合での決定力不足が解消できているかが鍵。我慢強く守備のできる並木中等に対し、伊奈は相変わらずの決定力不足を開始早々から露呈する。試合は伊奈が中々得点できず、並木が時折見せる精度の高いカウンターにアタフタする展開。互いに決め手を欠いたまま試合時間は過ぎ、延長戦に突入。延長後半6分、⑦根本の右CKから④金田がヘディングで決め、ようやく試合を決めることができた。伊奈は県大会へ向け課題が残る内容だった。

結果：0-0、0-0、延長：0-0、1-0 計1-0 勝利  
→ 県大会 出場

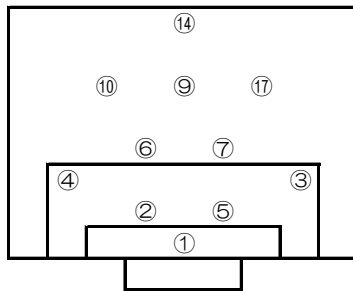
## 新チーム、県ベスト16 ~名門の高い壁に力及ばず！この悔しさを糧に！！~

2	新人戦 県大会
---	---------

新人戦 県-20名登録							
背番	位置	名前	学年	背番	位置	名前	学年
1	GK	松橋	2	11	FW	坂口	2
2	DF	笠井	2	12	GK	飯沼	1
3	DF	小松崎文	2	13	MF	松山	2
4	DF	金子	2	14	MF	金田	1
5	DF	村下	2	15	MF	山崎	2
6	MF	小菅	2	16	DF	大石	1
7	MF	根本	2	17	MF	蛭原	1
8	MF	小松崎眞	2	18	MF	小野	2
9	MF	岩田	2	19	FW	立岡	1
10	MF	井坂	2	20	MF	染谷太	1

①	新人戦 県大会 1回戦	対	勝田工業高	平成31年1月18日	鹿島ハイツ③
---	----------------	---	-------	------------	--------

(スターティング)

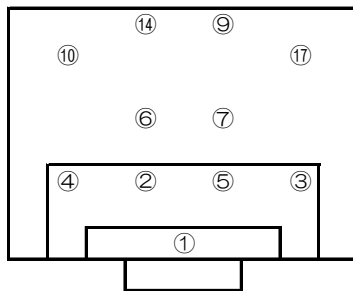


開始10分間、緊張からか、ガチガチの伊奈は肝心なところで大胆さに欠け、ルーズな位置でボールを失いカウンターを受ける。緊張がとけても決定機をモノにできない伊奈に対し、勝田工業はハードワークで対応する。前半から後半にかけて停滞したゲームは、徐々に伊奈のペースになり後半残り20分、伊奈MF⑥小菅のミドルシュートをゴール前に入ってきた⑩井坂が方向を変えて何とか得点を上げた。結局、これが決勝点となり、伊奈は2回戦に駒を進めた。

結果：0-0、1-0、計1-0、2回戦進出

②	新人戦 県大会 2回戦	対	鹿島高	平成31年1月19日	ト伝グラウンドB
---	----------------	---	-----	------------	----------

(スターティング)



伊奈は開始から、鹿島の速いサイドチェンジと精度の高いロングフィードにDFラインを切り裂かれる。SBの裏に斜めに入るボールに後手を取り、守備一辺倒の時間が続く。20分過ぎ、我慢できず失点を許すと2点、3点と失点し前半を折り返す。後半は開始直後から伊奈が意地を見せ、猛攻するも鹿島の堅い守備陣は微動だにしない。カウンターからの4点目を奪われ万事休す・・・新生伊奈の戦いは県ベスト16で高い壁に跳ね返される結果となった。

結果：0-3、0-2、計0-5、敗退  
→ 県ベスト16

### 監督室から

新チーム、31期生の初公式戦が、30期生と同位の県ベスト16で幕を閉じました。新チームは地区予選から苦しんだ末に勝ち星を拾い、何とか県1回戦の勝田工業に辛勝し、鹿島高校への挑戦権を得ました。鹿島との試合では未熟な点が多々現れ、決して良い内容ではありませんでしたが、相手の素晴らしいサッカーを肌で実感することができました。是非この敗戦から多くを学び、一回りも二回りも成長して再び県大会の舞台に戻りたいと思います。  
(サッカー部 監督 杉山 利之)

